

Story 3

SUMO-BOYS

『焼耐力』審判のもと、相撲で勝負をすることとなった『ドン太くん』と『風馬くん』。それぞれの思い人、『けさ姫』と『ベニーちゃん』にいいところを見せたいという下心でいっぱいだったが、いつしか相撲に夢中になり、日が沈むまで無我夢中で戦った。「おまえなかなかやるな」「おまえもな」土俵際、砂まみれで寝転がる2体はすでに、心友だった。

ぎばらんばや！

ぎばれ～！

ぎばれ～!!

いけ～!

Sports & Challenge

スポーツ & チャレンジ



中種子町相撲大会

ラジオ体操日本一!

相撲がアツい! 中種子町相撲大会

種子島では昔から相撲が盛ん。各地区対抗で競う中種子町相撲大会は、中種子町増田出身の元大関若嶋津関が大関に昇進した昭和58年に第1回目が開催されて以来、伝統行事として長く大切に継承されている。小学生から一般の部まで参加者は多く、最後まで勝負を諦めない熱い奮闘に、観客から大きな声援と惜しめない拍手が送られる。



増田小学校の5・6年生5人による「MASUDAスマイル☆プレス」チームが、令和5年12月20日に「第10回全国小学校ラジオ体操コンクール」で3度目の金賞を受賞。

駅伝競走大会



地区内で選抜された小学生から大人までがタスキをつなぐ各地区対抗の駅伝大会。選手たちの懸命な走りに、地域の人たちの応援も熱を帯び、本気の真剣勝負が繰り広げられる。

全国消防操法大会優勝



令和4年「第29回全国消防操法大会」において、ポンプ車の部で中種子町消防団中央分団が鹿児島県代表として出場。鹿児島県勢として初の優勝を飾り、全国1位の栄冠に輝いた。



スポーツ合宿の里

中種子町は、陸上競技場や野球場、体育館などを併設した「太陽の里」を中心に、球技や陸上、室内競技などに最適なスポーツ施設を多数整備。充実した施設と宿泊補助など整った受入制度でスポーツ合宿を積極的に誘致し、年中スポーツ合宿ができる島として鹿児島県内外から多くのスポーツ強豪校や実業団などが訪れている。

種子島中央体育館



1階アリーナはバレーボールコート3面分の広さ。2階の観客席(632席)に加え、1周200mの走路があり、トレーニングルームなども利用できる。

種子島中央武道館



種子島中央体育館に隣接し、柔道、剣道、空手道などに活用。1階は剣道場とロビー、サンヴィレッジ(合宿所)。2階が柔道場(2面)と観客席(200席)。

陸上競技場



全天候型のトラックを備えた陸上競技場。町民体育祭をはじめ、実業団や高校などの陸上競技練習場として活用される。

野球場



両翼92m・センター距離120mの広さの野球場。外野には天然芝が広がる。

テニスコート



全天候型(6面)のテニスコート。ナイター照明施設を備え、夜間の使用も可能(午後10時まで)。休憩所2棟の間に放送設備完備。

弓道場



野間伏之前集落にある弓道場。弓道練習、町武道大会や地区武道大会の会場として使用される。

相撲場



太陽の里(種子島中央体育館近く)にある相撲場は、町相撲大会や種子島相撲大会の会場として使用される。

サンヴィレッジ(合宿所)



種子島中央武道館内にある合宿施設。宿泊室(定員100名)は、12畳(2部屋)、15畳(1部屋)、厨房や浴場も完備。社会教育活動及びスポーツ合宿などに利用できる。

ふれあいの里(ロッジ)



木造瓦葺きのロッジ型宿泊施設。8畳2間が1棟、6畳2間が2棟あり、冷暖房のほか炊飯器や食器類などの自炊施設、風呂、洗濯乾燥機なども完備。

流水プール



全長約116mと約80mの銀河アドベンチャースライダー(ウォーターライダー)を備えた県内最大規模の流水レジャープール。

町立体育館



1階は人工芝の床。全方向に防球ネットがはられ、ゲートボールコート2面分の広さ。2階はフロリングが施され、卓球や体操などに利用可能。

種子島こり~な



本格的な音楽設備を備えた文化施設(678席)。種子島のなだらかな地形と鉄砲伝来の地であるためポルトガル語で「colina=丘」にちなんだもの。

スポーツ合宿に関するお問い合わせ

種子島中央体育館

TEL 0997-24-2226

時間 8:30~17:15